

担当課: 健康福祉部地域福祉課
 〒679-4192 龍野町富永1005-1
 TEL: 0791-64-3204
 FAX: 0791-63-0863
<http://www.city.tatsuno.lg.jp>
 E-mail: chiikifukushi@city.tatsuno.lg.jp

兵庫県たつの市

本市のデータ

- 面積 210.87km²
- 人口・世帯数

	S35国調	H7国調	H17国調	H27国調	H31.3.31住基
世帯数(世帯)	14,795	23,255	25,559	27,297	30,617
人口(人)	70,720	83,431	81,561	77,419	76,600
65歳以上 人口比率(%)	7.3	16.1	20.6	28.3	30.1



市花さくら、市木うめ



- 沿革

昭和26年市制施行。
 平成17年10月1日に、旧龍野市、旧揖保郡新宮町、
 旧揖保郡揖保川町、旧揖保郡御津町が合併し、現在の
 たつの市となる。

- 産業構造

区分	就業人口				
	S45国調	H7国調	H17国調	H27国調	
第1次	(人)	8,503	1,910	1,473	1,023
	(%)	21.8	4.7	3.9	2.9
第2次	(人)	17,867	18,625	15,259	12,844
	(%)	45.8	46.2	40.5	36.2
第3次	(人)	12,590	19,777	20,831	20,653
	(%)	32.3	49	55.2	58.2
総数		38,973	40,327	37,710	35,505

本市の概要

たつの市は、南北に流れる自然と歴史が豊かな揖保川とともに発展してきました。地域にとって貴重な存在である揖保川を軸に、北部の山々や原生林・鶏籠山などの豊かな緑、瀬戸内海国立公園にも属する関西随一の遠浅海岸・新舞子浜・梅林等の自然資源や、国指定史跡の新宮宮内遺跡、国指定重要文化財の賀茂神社、永富家住宅、堀家住宅、また、龍野城と脇坂藩5万3千石の城下町に連なる古い町並み、江戸時代に海の宿駅として栄えた室津港等の歴史的資源も豊富に有しています。

また、風土が生み出した手延べ素麺や醤油醸造、皮革産業、かばん産業といった地場産業が根づく一方、ハイテク産業や電器産業も発展を続けています。特色ある農業も盛んで、花木や軟弱野菜、トマト、大根などが栽培されています。

さらに、古くから山陽道、筑紫大道、揖保川の水運など交通の要衝として発展し、現在も山陽自動車道、国道2号線・29号・179号・250号、JR山陽本線・姫新線といった交通軸が集中する地域となっています。また、播磨科学学園都市では、世界最高性能の大型放射光施設Spring-8とX線自由電子レーザー施設SACLA、兵庫県立大学など学術研究機関が集積しています。保健・福祉・医療や教育の分野でも、粒子線医療センター、西播磨総合リハビリテーションセンターなどがあり、豊かな自然環境の中で、学術研究機能とすぐれた先端技術産業を中心に、快適な居住環境を備えた国際的な科学公園都市があります。

【市イメージキャラクター】



赤とんぼくん・あかねちゃん

大型放射光施設



支援に向けての取り組み状況

<対策の方針・目標>

平成18年に自殺対策基本法制定、H28年に誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現をめざし、自殺対策基本法が改正されました。それに伴い、本市においても、自殺対策基本法第13条第2項に基づく市町村自殺対策計画を、兵庫県自殺対策計画の趣旨を踏まえて、「たつの市つながるいのち支援計画」を平成30年度末に策定しました。

策定した計画の基本理念を、『こどももおとなもSOSを「出せる」「受けとめる」安心のまち「たつの」』とし、誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指します。また、家庭や地域、関係機関等の様々な分野の人々や組織が、綿密に連携して自殺対策に取り組む必要があることから、市民とともに、生きることを支えるための取組を推進します。

<具体的な取組み>

●H19年度～
心のケア情報交換会の開催(県健康福祉事務所からの精神デイケアの移管によるもの)
 ・内容:医療相談、就労支援、消費生活相談、健康づくりなど
 ・対象:精神的な悩みにより外出できない方など (11回コースで実施)

●H23年度
 心のケア情報交換会→**心のやすらぎ講演会**へ変更。
 実施時期:11回→8回コース(7～2月) ・対象:一般市民 ・参加者:実41人
ゲートキーパー研修会(精神科医による研修会) 60～90分/回 3回(1月、2月、3月)
 ・対象:民生委員児童委員、市職員(窓口業務職員及び希望者) 参加者:延べ592人
普及啓発活動(講演会や市民まつりなどにおいて、相談窓口チラシの配布等を実施)

●H24年度
心のやすらぎ講演会(心のやすらぎ～つながる、支える、いのちと心～) 参加者:80人
 ・内容:心の病のSOSサイン、それに気づかず一人で悩みを抱え、苦しんでいる方へのアドバイスと予防法 ・講師:はりまいのちの電話 理事 福田 和臣氏
心のやすらぎ巡回講座及び相談会 8～11月実施(延べ133人参加、相談会:8人)
ゲートキーパー研修会(精神科SWによる) 2回(12月)
 ・対象:市職員(窓口業務職員及び希望者、救急救命の消防署職員等) 参加者:229人
普及啓発活動(相談窓口チラシを関係機関窓口、研修会等にて配布)

●H25年度
心のやすらぎ講演会(子どもたちの心のケア～言葉にできない声に耳を傾けて～)
 ・対象:一般市民 ・講師:流通科学大学教授 岩崎 久志 氏 参加者70人
心のやすらぎ巡回講座及び相談会 8～11月実施(延べ80人参加、相談会:4人)
ゲートキーパー研修会(NPO法人 いねいぶる代表 宮崎 宏興 氏による)
 ・対象:市職員 ・実施時期:12月(2回) ・参加者:45人
普及啓発活動(相談窓口チラシを関係機関窓口、研修会等にて配布)

●H26年度
心のやすらぎ講演会(隣人としてのいのちを支える～「神戸いのちの電話」の取組から～)
 ・対象:一般市民 ・参加者:60人
 ・講師:社福法人 いのちの電話研修委員長 原口 美佐代 氏
心のやすらぎ巡回講座及び相談会 8・9(2回)・2月実施(延べ73人参加、相談会:数人)
ゲートキーパー研修会(家庭教師システム学院 代表 長谷川 満 氏による)
 ・対象:市職員 ・実施時期:11月(1回) ・参加者:25人
普及啓発活動(相談窓口チラシを関係機関窓口、研修会等にて配布)

●H27年度
心のやすらぎ講演会(「何かおかしいな」と感じたら～引きこもりの理解とメンタルヘルスケア～)
 ・対象:一般市民 ・参加者:37人
 ・講師:NPO法人 いねいぶる理事長 宮崎 宏興 氏
ゲートキーパー研修会(NPO法人 いねいぶる理事長 宮崎 宏興 氏による)
 ・対象:市職員 ・実施時期:3月(1回) ・参加者:30人
普及啓発活動(相談窓口チラシを関係機関窓口、研修会等にて配布)
 自殺予防啓発グッズを、駅前等で配布。
個別相談:健康課の各センターにて個別相談を実施。

●H28年度
心のやすらぎ講演会(「成人の発達障害について」～生きにくさに寄り添うために～)
 ・対象:一般市民 ・参加者48人
 ・講師:NPO法人 いねいぶる理事長 宮崎 宏興 氏
ゲートキーパー研修会(NPO法人 いねいぶる理事長 宮崎 宏興 氏による)
 ・対象:一般市民 ・実施時期:3月(1回) ・参加者:46人
普及啓発活動(相談窓口チラシを関係機関窓口、研修会等にて配布)
 自殺予防啓発グッズを、駅前等で配布。
個別相談:健康課の各センターにて個別相談を実施。

●H29年度
ゲートキーパー研修会(NPO法人 いねいぶる理事長 宮崎 宏興 氏による)
 ・対象:市職員、一般市民、民生委員・児童委員
 ①ゲートキーパー養成:2月(3時間) 参加者数:59人
 ②ゲートキーパー・サポーター養成:2月(3時間) 参加者数:32人
普及啓発活動(相談窓口チラシを関係機関窓口、研修会等にて配布)啓発グッズの配布。
個別相談:健康課の各センターにて個別相談を実施。

●H30年度
ゲートキーパー研修会(NPO法人 いねいぶる理事長 宮崎 宏興 氏による)
 ・対象:市職員、一般市民、民生委員・児童委員
 ①ゲートキーパー養成:3月(3時間) 参加者数:53人
 ②ゲートキーパー・サポーター養成:3月(3時間) 参加者数:22人
ゲートキーパー講習会(ゲートキーパー・サポーターがコーディネートしたもの)
 ・対象:地域住民など ・講師:NPO法人 いねいぶる理事長 宮崎 宏興氏
 ①たつの市民生委員・児童委員(1地域)90分コース 参加者:38人
 ②一般市民(1自治会)3時間コース 参加者:17人
 ③特別支援学校教職員3時間コース 参加者:93人

普及啓発活動(相談窓口チラシを関係機関窓口、研修会等にて配布)啓発グッズでの啓発。
 自殺予防啓発グッズを、駅前やスーパーマーケット等で配布。
個別相談:健康課の各センターにて個別相談を実施。
つながるいのち支援計画策定～自殺のない社会の実現を目指して～
 ①ワーキング 5回(9月、10月、11月、12月、2月)
 ②策定委員会 3回(10月、12月、2月)
 ③アンケート調査:市内在住の中学生以上の市民のうち、2,000人を無作為抽出
 郵送型で調査(有効回答数:753人、有効回答率:37.7%)
 ④パブリックコメント:H31.1.10～1.30 市ホームページ、本庁及び各総合支所

